

教育ネットひむか WSUS 設定適用手順書

きらきら、つながる。



令和6年3月

第1.0版

株式会社 QTnet

更新履歴

| 作成日 | 版 | 更新内容 | 作成者 |
|-----------|-----|------|-----|
| 2024年3月4日 | 1.0 | 初版発行 | MSC |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |



目次

| | |
|---|----|
| 1 はじめに..... | 1 |
| 1.1 本書の目的..... | 1 |
| 1.2 前提条件..... | 1 |
| 1.3 作業を始める前に..... | 1 |
| 2 プロキシの除外設定..... | 2 |
| 2.1 アクセス除外設定..... | 2 |
| 3 WSUS 設定適用..... | 7 |
| 3.1 WSUS 設定ファイルのダウンロード及び端末適用..... | 7 |
| 4 ひむか WSUS の動作確認..... | 11 |
| 4.1 ひむか WSUS を経由して Windows アップデートを実施する..... | 11 |
| 5 【別紙】WSUS 設定削除..... | 13 |
| 5.1 端末に設定されている WSUS の設定を削除する..... | 13 |

1 はじめに

1.1 本書の目的

本書は、宮崎県内の学校端末向けに Windows アップデートの更新プログラムを提供している WSUS サーバ（Windows Server Update Service : 教育ネットひむかネットワーク内に設置）の設定を端末に適用させる手順を記載いたします。

1.2 前提条件

作業対象の端末に教育ネットひむかのプロキシサーバの設定が適用されていることを前提としております。また、デフォルトゲートウェイと DNS サーバの設定も適用されているかをご確認ください。

◇各学校のプロキシ設定

| 各種サーバ | ドメイン名 | (IPアドレス) |
|---------------|--------------------------|---------------|
| 小学生用Proxy | proxy-e.miyazaki-c.ed.jp | ポート番号 8080 |
| 中学生用Proxy | proxy-j.miyazaki-c.ed.jp | |
| 高校生用Proxy | proxy-h.miyazaki-c.ed.jp | |
| 一般（教職員）用Proxy | proxy-g.miyazaki-c.ed.jp | |

引用元 : <https://himuka.miyazaki-c.ed.jp/inf/mainte/web-proxy/proxy.htm>

◇教育ネットひむかネットワーク設定

デフォルトゲートウェイ : 61.114.140.254

DNS サーバ(プライマリ) : 211.9.101.33

DNS サーバ(セカンダリ) : 211.9.101.34

1.3 作業を始める前に

生徒用の端末については、端末の再起動やシャットダウンを実施すると、端末の設定情報が削除（事前取得していたリストアポイントまで復元）される設定が施されていたり、設定に関する画面を開かせないように制限している端末があります。本書では、教育ネットひむかの WSUS の設定を実施するため、作業端末に対してこのような制限が実施されていないかを事前にご確認ください。制限されている場合は、端末の保守ベンダーや教育研修センターまでご相談ください。

2 プロキシの除外設定

ひむか WSUS へアクセスするために、端末に適用されているひむかプロキシの設定から、アクセス除外設定を実施する必要があります。

2.1 アクセス除外設定

1. 作業対象の端末から、教育ネットひむかヘルプデスクのページにアクセスします。

<https://cms.miyazaki-c.ed.jp/hmkhelp/ひむか Q-A/ひむか WSUS の利用について>

2. 「ひむか WSUS(Windows Server Update Service)を利用するための…」部分をクリックしてください。



3. 文中の「※設定ファイル（圧縮ファイル）」下部のリンクをクリックし、「プロキシ除外設定.zip」をダウンロードします。※ダウンロード先は任意のフォルダで問題ありません。

教育ネットひむかでは、WSUS (Windows Server Update Service) サービスを提供しております。

WindowsアップデートによりMicrosoft社のサーバから大量のファイルダウンロードが行われますので、一度に複数の端末からアップデートが開始されると、ネットワーク帯域の輻輳(ふくそう)や回線速度の低下が起きてしまい、校務や授業等に支障が出てくる可能性があります。このような状態を防ぐためにWSUSが導入されました。

【ひむかWSUSを利用する手順について】
ひむかWSUSを利用するには、以下の「ひむかWSUS設定手順書_学校全体向け.pdf」をご参照のうえ、設定作業を行っていただくようお願いいたします。

ひむかWSUS設定手順書_学校全体向け.pdf

なお、手順書内に詳細な記載がありますが、おまかな流れとしては以下の(1)~(3)となります。

(1)ひむかWSUSへプロキシを経由せずにアクセス(除外)するための設定
プロキシを経由してインターネットへ接続している端末がほとんどですが、その状態ではひむかWSUSへアクセスが出来ません。そのため、ひむかWSUSに接続する前に、ひむかプロキシからアクセス除外設定を行う必要があります。
アクセス除外設定を自動的に実行する設定ファイルがありますので、以下よりダウンロードしてご利用ください。

[プロキシ除外設定.zip](#)

※圧縮ファイルをダウンロード後に「プロキシ除外設定.bat」というファイルが表示されますので、そちらを実行してください。
※GIGA端末は対象外となります。なお、除外設定の前に対象端末かを確認するプログラムが実行されますので、プログラムにて表示されたメッセージ通りに処理を進めてください。

4. 「プロキシ除外設定.zip」を解凍します。
※ファイルを右クリック→「すべて展開」または「解凍」で解凍することができます。
解凍先は任意のフォルダで問題ありません。

展開 ダウンロード

ファイル ホーム 共有 表示 圧縮フォルダー ツール

名前 更新日時 種類

今日 (1)
プロキシ除外設定.zip 2024/03/07 16:52 圧縮 (zip 形式) フォル...

今日に入って (昨日は)

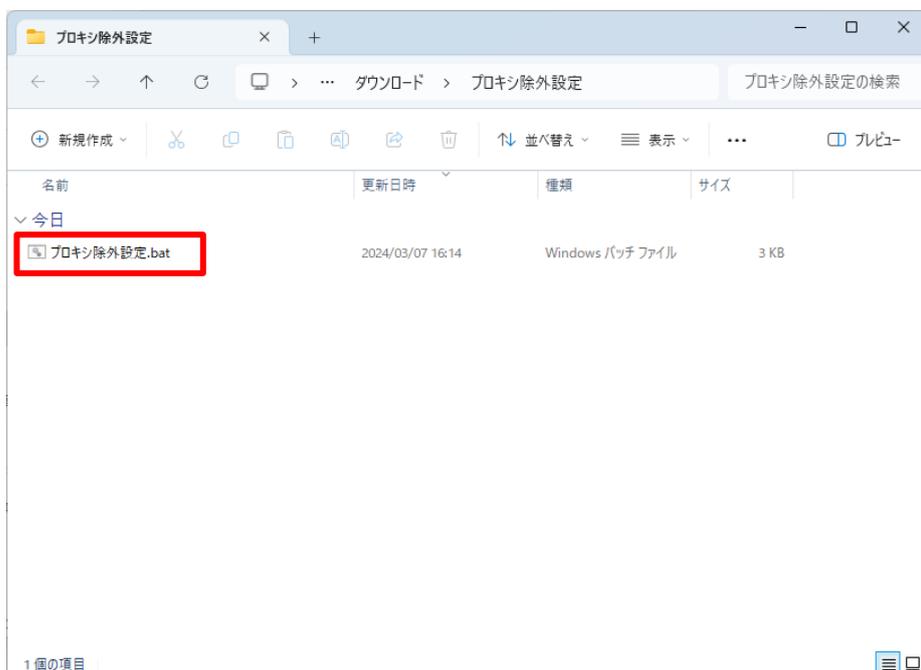
先週 (2)

開く(O)
新しいウィンドウで開く(E)
すべて展開(T)...
スタートメニューにピン留めする
共有
プログラムから開く(H)...
アクセスを許可する(G) >
以前のバージョンの復元(V)
送る(N) >
切り取り(T)
コピー(C)
ショートカットの作成(S)
削除(D)
名前の変更(M)
プロパティ(R)

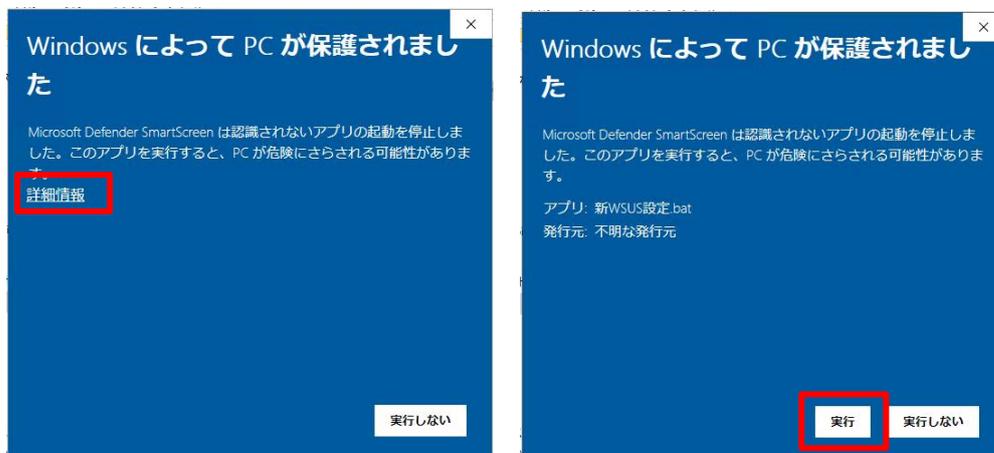
4 個の項目 1 個の項目を選択 1.12 KB

5. 「プロキシ除外設定.zip」を解凍すると「プロキシ除外設定.bat」というファイルが表示されるので、こちらのファイルをダブルクリックで実行します。

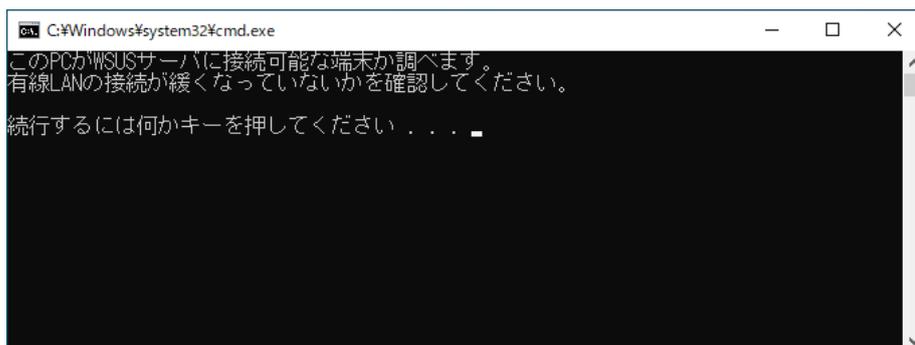
※「管理者として実行」ではなく、**ダブルクリックで実行をしてください。**



- ※以下の画面が表示される場合がありますので、「詳細情報」をクリックして、「実行」を選択することで次に進むことができます。



6. 「プロキシ除外設定.bat」を実行すると、以下の画面が表示されますので、有線 LAN の接続状況を確認して「Enter」キーを押下します。



7. 「Enter」キーを押下すると、WSUS サーバに接続可能な端末かどうかを調べる処理が行われますので、プロンプトが応答するまでしばらく待ちます。

```
C:\Windows\system32\cmd.exe
このPCがWSUSサーバに接続可能な端末か調べます。
有線LANの接続が緩くなっていないかを確認してください。
続行するには何かキーを押してください . . .
このPCがWSUSサーバに接続可能な端末か調べています . . .
```

8. 「接続可能。この端末は WSUS 適用対象です。」と表示された場合は、ひむか WSUS と接続が可能ですので、「Enter」キーを押下して次の手順に進んでください。

```
C:\Windows\system32\cmd.exe
このPCがWSUSサーバに接続可能な端末か調べます。
有線LANの接続が緩くなっていないかを確認してください。
続行するには何かキーを押してください . . .
このPCがWSUSサーバに接続可能な端末か調べています . . .
=====
接続可能。この端末はWSUS適用対象です。
=====
続行するには何かキーを押してください . . .
```

※「**接続不可**」と表示された場合は P6 の赤枠内をご参照ください。

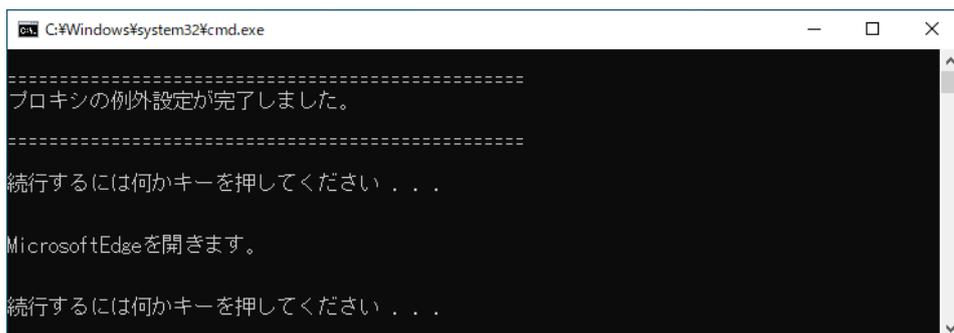
9. 「Enter」キーを押下後、「プロキシの例外設定が完了しました。」というメッセージが表示されれば、「Enter」キーを押下して次の手順に進んでください。

```
C:\Windows\system32\cmd.exe
プロキシの例外設定がされているか確認しています。
この操作を正しく終了しました。
=====
プロキシの例外設定が完了しました。
=====
続行するには何かキーを押してください . . .
```

※既に例外設定が適用されている場合は、以下のメッセージが表示されますが、「Enter」キーを押下して次の手順に進んでください。

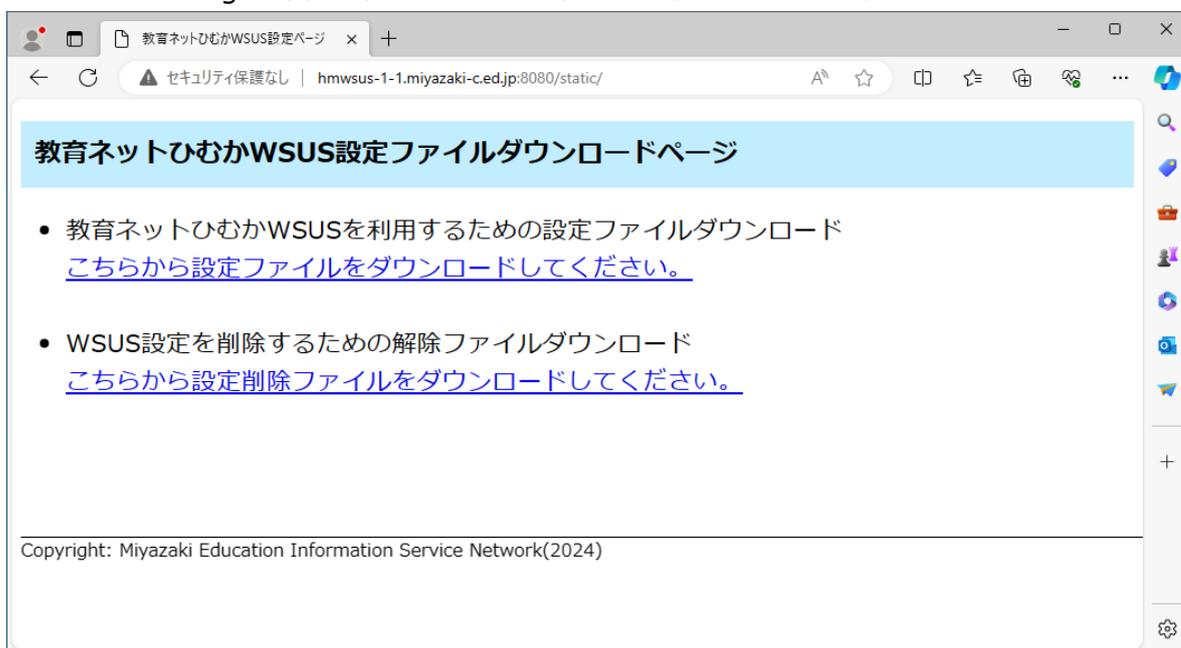
```
C:\Windows\system32\cmd.exe
続行するには何かキーを押してください . . .
プロキシの例外設定がされているか確認しています。
=====
この端末は既にプロキシの例外設定がされています。
=====
続行するには何かキーを押してください . . .
```

10. 「MicrosoftEdge を開きます。」とメッセージが表示されるため、「Enter」キーを押下してください。



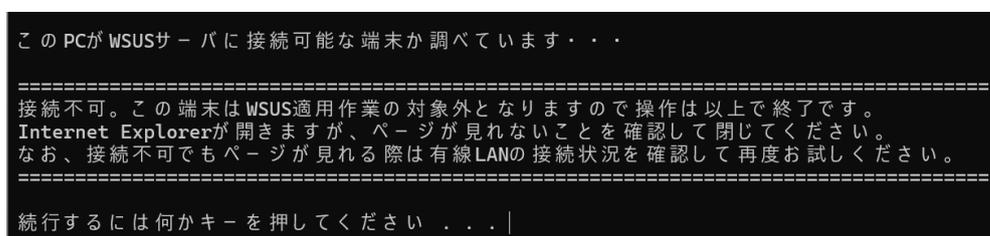
```
C:\Windows\system32\cmd.exe
=====
プロキシの例外設定が完了しました。
=====
続行するには何かキーを押してください . . .
MicrosoftEdgeを開きます。
続行するには何かキーを押してください . . .
```

11. MicrosoftEdge が自動で開きますので、以下ページが表示されることを確認してください。



以上で、プロキシの例外設定は完了です。

※手順 8.の画面で「接続不可」と表示された場合



```
この PC が WSUS サーバに接続可能な端末が調べています . . .
=====
接続不可。この端末は WSUS 適用作業の対象外となりますので操作は以上で終了です。
Internet Explorer が開きますが、ページが見れないことを確認して閉じてください。
なお、接続不可でもページが見れる際は有線 LAN の接続状況を確認して再度お試しください。
=====
続行するには何かキーを押してください . . . |
```

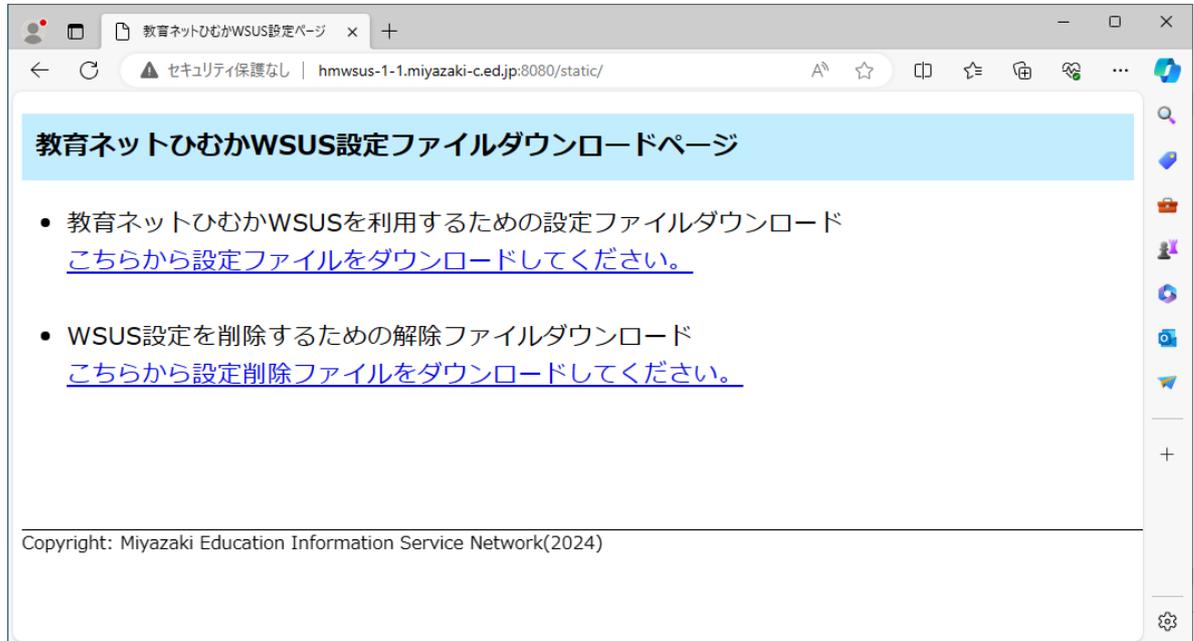
作業している端末が「GIGA 端末」である可能性があります。GIGA 端末はひむか WSUS 設定適用の対象外となりますので、「Enter」キーを押下して処理を終えてください。インターネットエクスプローラーが開きますが、表示できないことを確認したうえで画面を閉じ、端末の種別を確認してください。GIGA 端末であれば作業を終えてください。もし、手順 10.の画面が表示される場合は、有線 LAN の接続状況をお確かめのうえ、再度「プロキシ除外設定.bat」を実施してください。

3 WSUS 設定適用

専用ページから WSUS サーバの設定ファイルを端末にダウンロードして適用させます。

3.1 WSUS 設定ファイルのダウンロード及び端末適用

1. 先ほどの「教育ネットひむか WSUS 設定ファイルダウンロードページ」を開きます。



※直接リンクでアクセスする場合はこちら

<http://hmwsus-1-1.miyazaki-c.ed.jp:8080/static/>

※上記の画面が表示されない場合

教育ネットひむかのプロキシ設定に誤りがあるか、学校内の機器設定により、アクセスが制限されている可能性があります。この場合、現地での調査が必要となりますので、宮崎県教育研修センターに調査を依頼するか、教育ネットひむかヘルプデスクまでお問合せください。

◇お問い合わせ先

教育ネットひむかヘルプデスク：0985-30-5050（株式会社宮崎県ソフトウェアセンター内）

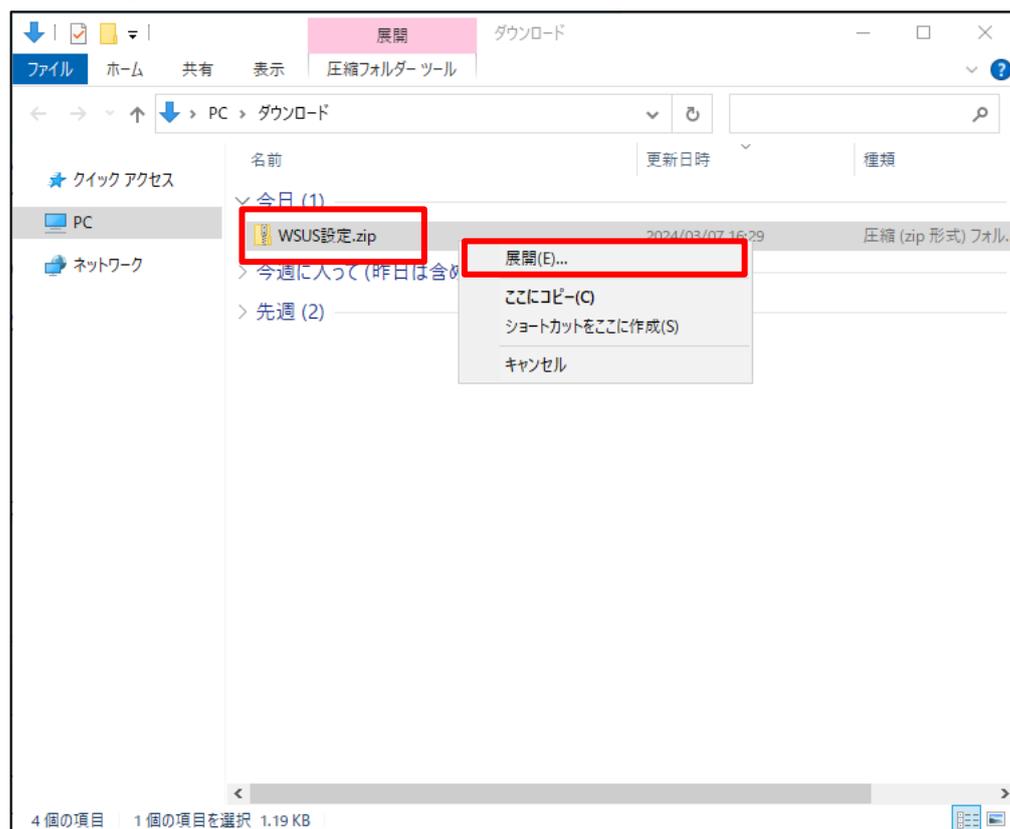
2. 「教育ネットひむか WSUS を利用するための設定ファイルダウンロード」下部のリンクをクリックし、「WSUS 設定.zip」をダウンロードします。※ダウンロード先は任意のフォルダで問題ありません。



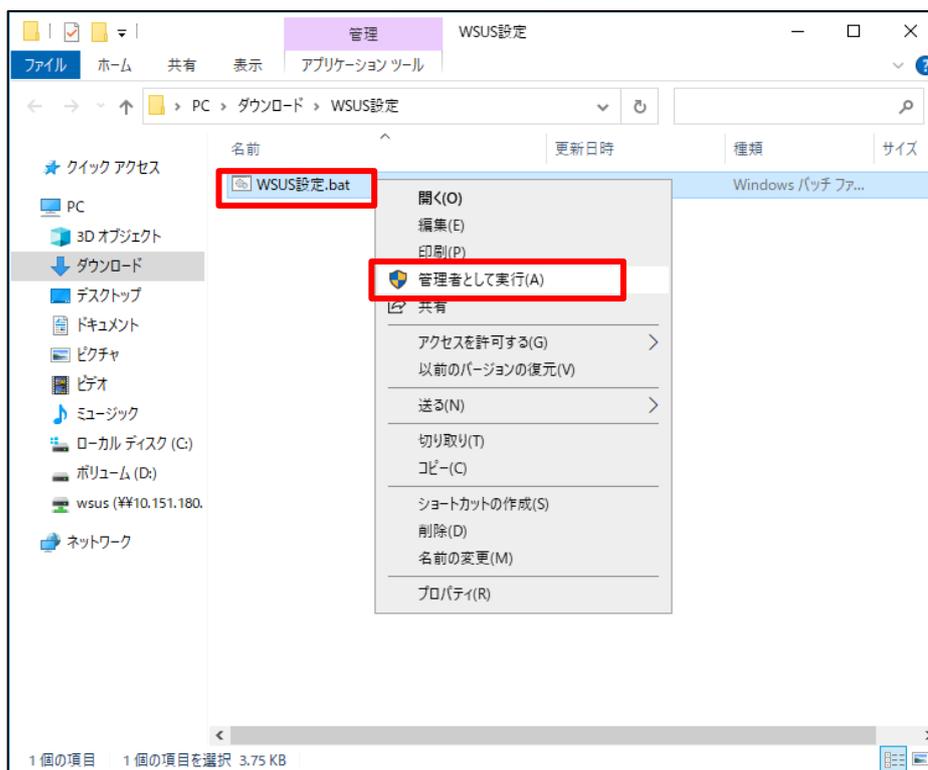
3. 「WSUS 設定.zip」を解凍します。

※ファイルを右クリック→「すべて展開」または「解凍」で解凍することができます。

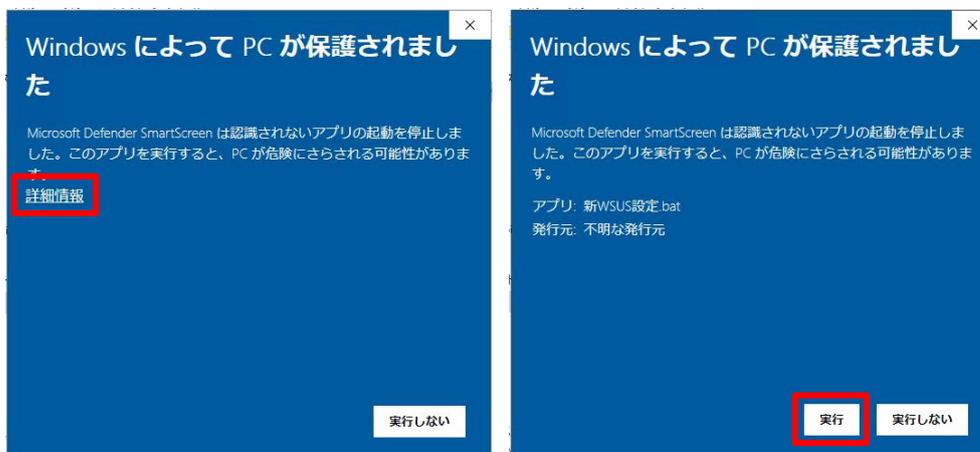
解凍先は任意のフォルダで問題ありません。



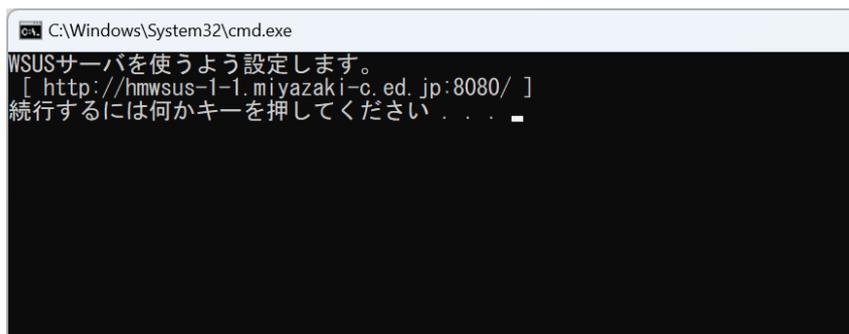
4. 「WSUS 設定.zip」を解凍すると「WSUS 設定.bat」というファイルが表示されるので、こちらのファイルを選択した状態で右クリックし、「管理者として実行」を選択します。



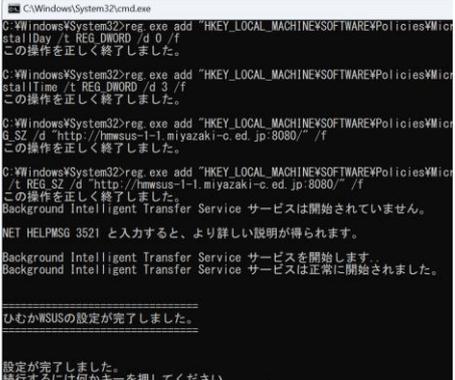
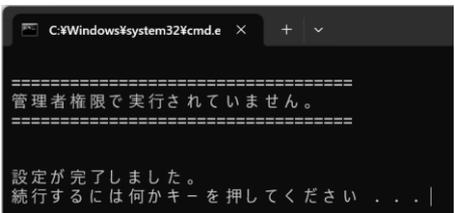
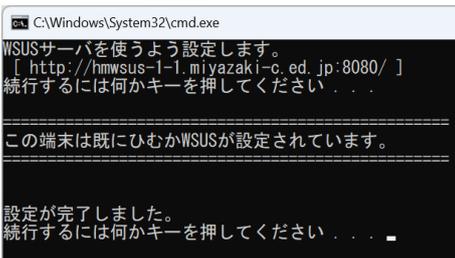
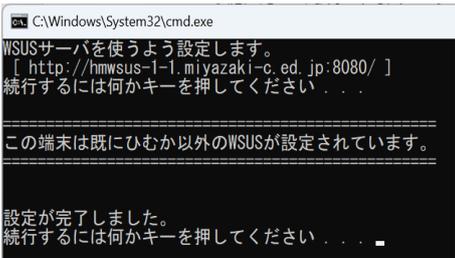
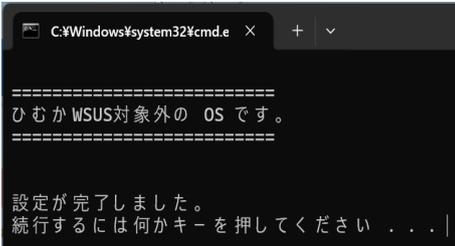
※以下の画面が表示される場合がありますので、「詳細情報」をクリックして、「実行」を選択することで次に進むことができます。



5. 「WSUS 設定.bat」を実行すると、以下の画面が表示されますので、「Enter」キーを押下してください。



6. ひむか WSUS が設定可能かどうかの判定を行ったうえで処理が実施されます。設定作業を実施している端末の状態に応じて、表示されるメッセージが異なりますので、それぞれのメッセージに応じた対処方法をご確認ください。

| 表示画面 | 表示メッセージ | 対処方法 |
|---|---------------------------------|--|
|  | 「ひむか WSUS の設定が完了しました。」 | ひむか WSUS の設定が正常に完了しています。「4 ひむか WSUS の動作確認」の順に進んでください。 |
|  | 「管理者権限で実行されていません。」 | 設定ファイルが管理者権限で実行されていません。「管理者として実行」を選択しているかをご確認のうえ、もう一度実行してください。 |
|  | 「この端末は既にひむか WSUS が設定されています。」 | 既にひむか WSUS の設定が実施されています。このメッセージが表示された場合は、設定の必要がありません。「4 ひむか WSUS の動作確認」の順に進んでください。 |
|  | 「この端末は既にひむか以外の WSUS が設定されています。」 | ひむか以外の WSUS の設定が入っている可能性があります。この状態ではひむか WSUS の設定を適用することができないため、「【別紙】WSUS 設定削除」の手順をご確認のうえ、処理を行ってください。 |
|  | 「ひむか WSUS 対象外の OS です。」 | ひむか WSUS の対象 OS は Window10 か Window11 となっています。このメッセージが表示された場合は、設定の必要がありませんので、作業は完了です。 |

7. 処理が完了したら「Enter」キーを押下してプロンプトを閉じてください。

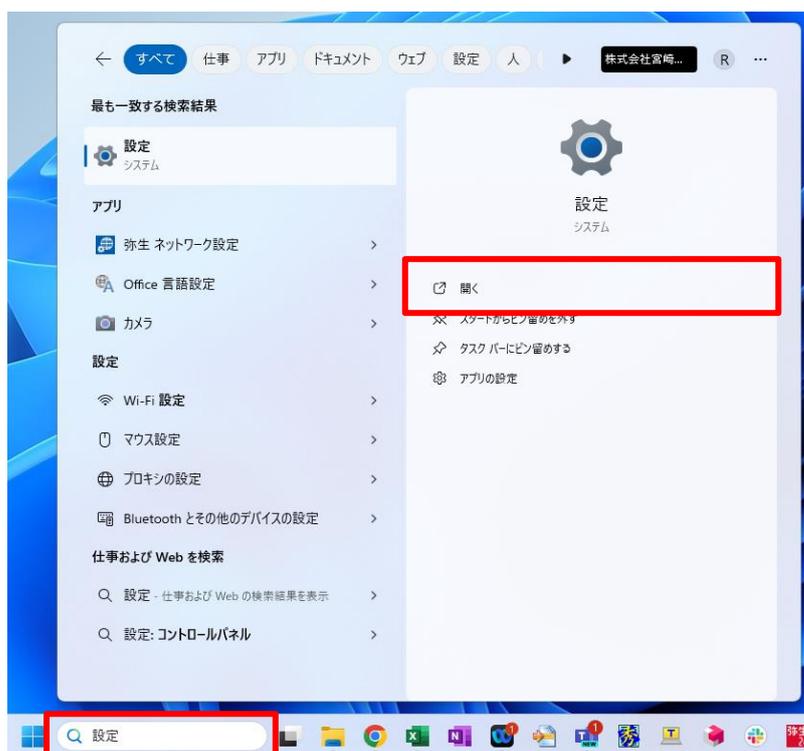
以上で、ひむか WSUS 設定は完了です。

4 ひむか WSUS の動作確認

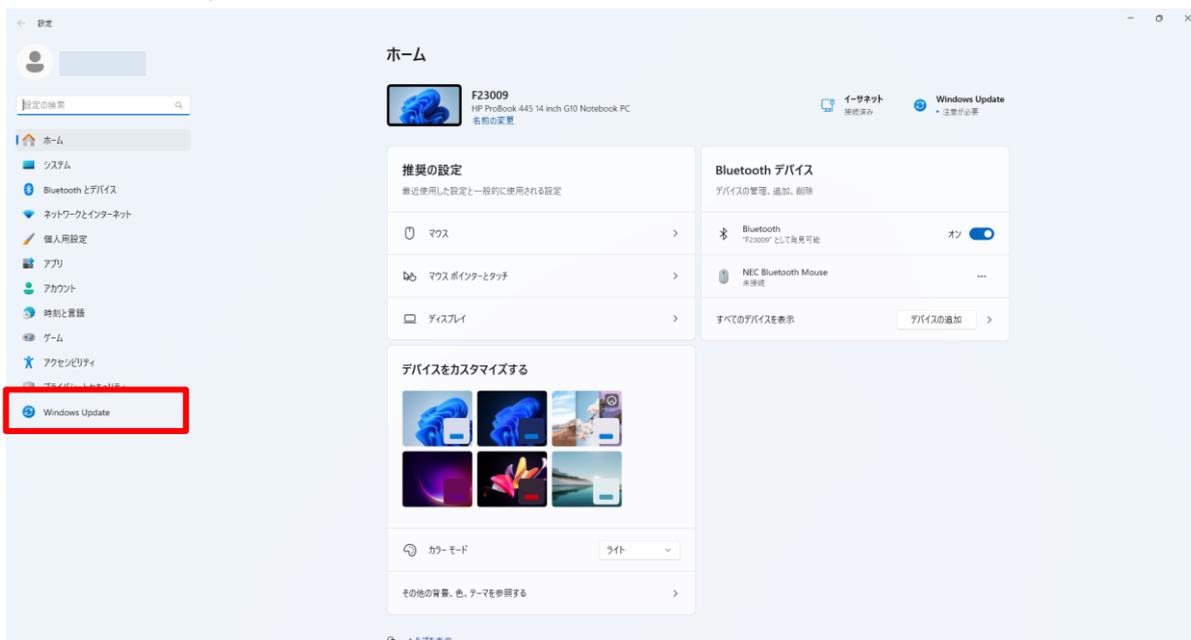
WSUS の設定が完了したら、ひむか WSUS 経由で Windows アップデートの更新が可能かどうかを確認します。エラーなく更新することができれば正常に動作しているということになります。

4.1 ひむか WSUS を経由して Windows アップデートを実施する

1. 「スタートメニュー」から「設定」を開きます。



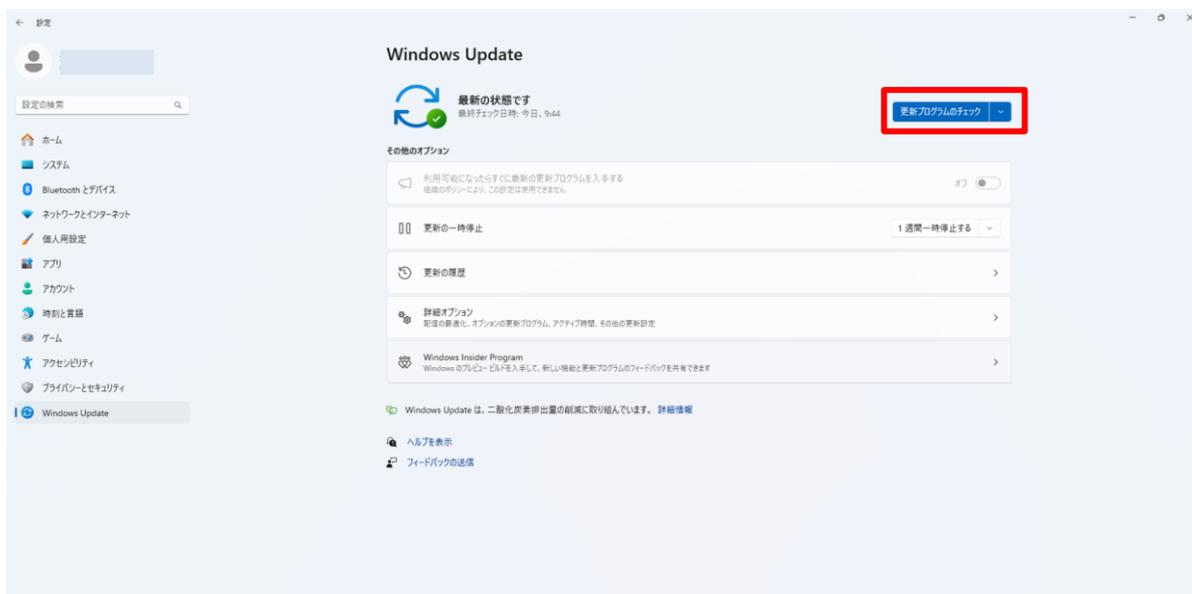
2. 「WindowsUpdate」を選択します。



3. 画面右上の「更新プログラムのチェック」を選択します。

数十秒～数分経過すると、更新プログラムのダウンロードが開始されますので、エラーなく完了することを確認してください。

※更新プログラムのダウンロード後、再起動が求められる場合があります。



※更新プログラムのダウンロードに失敗する場合



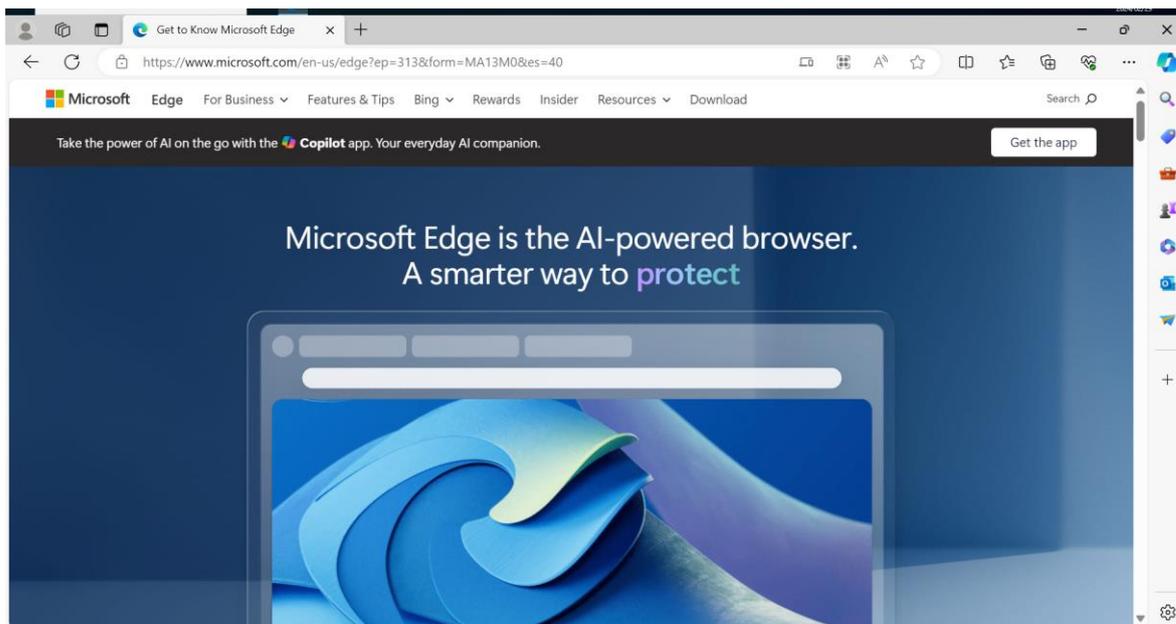
更新プログラムのダウンロードにてエラーが発生する場合は、これまで実施してきた設定に誤りがある可能性がございます。どの部分で失敗しているか調査や切り分けが必要となりますので、宮崎県教育研修センターに調査を依頼するか、教育ネットひむかヘルプデスクまでお問合せください。

5 【別紙】WSUS 設定削除

端末に既存の WSUS 設定が適用されている場合は、「3.1 WSUS 設定ファイルのダウンロード及び端末適用」にてダウンロードした設定ファイルが動作せず、ひむか WSUS 用の設定が適用されません。そのため、既存の WSUS の設定を削除する必要があります。

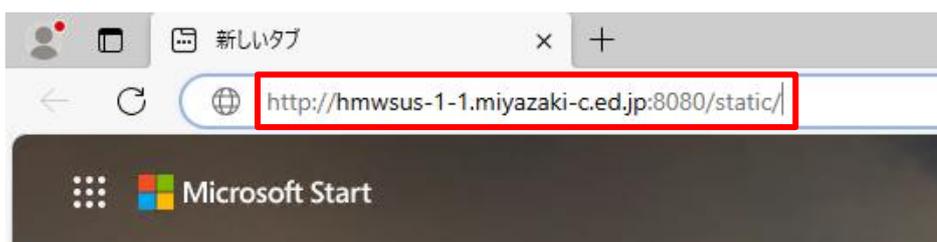
5.1 端末に設定されている WSUS の設定を削除する

1. Web ブラウザを開きます。

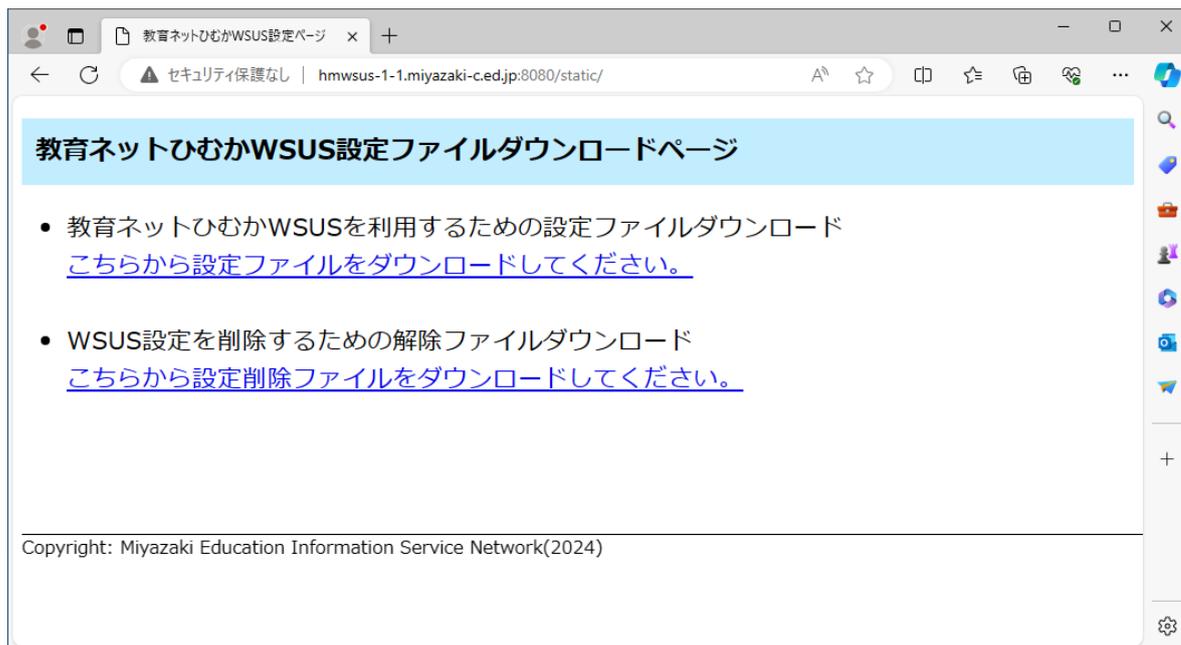


2. 画面上部の検索バーに以下の URL を入力します。

<http://hmwsus-1-1.miyazaki-c.ed.jp:8080/static/>



3. 以下のダウンロードページが表示されることを確認します。



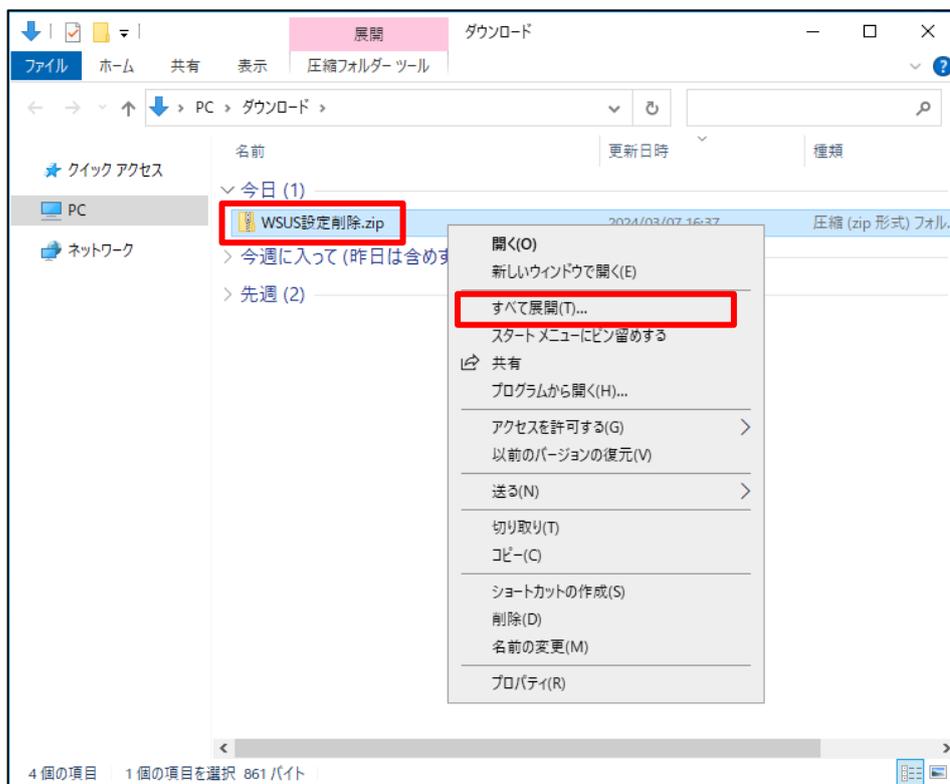
4. 「WSUS を削除するための解除ファイルダウンロード」下部のリンクをクリックし、「WSUS 設定削除.zip」をダウンロードします。※ダウンロード先は任意のフォルダで問題ありません。



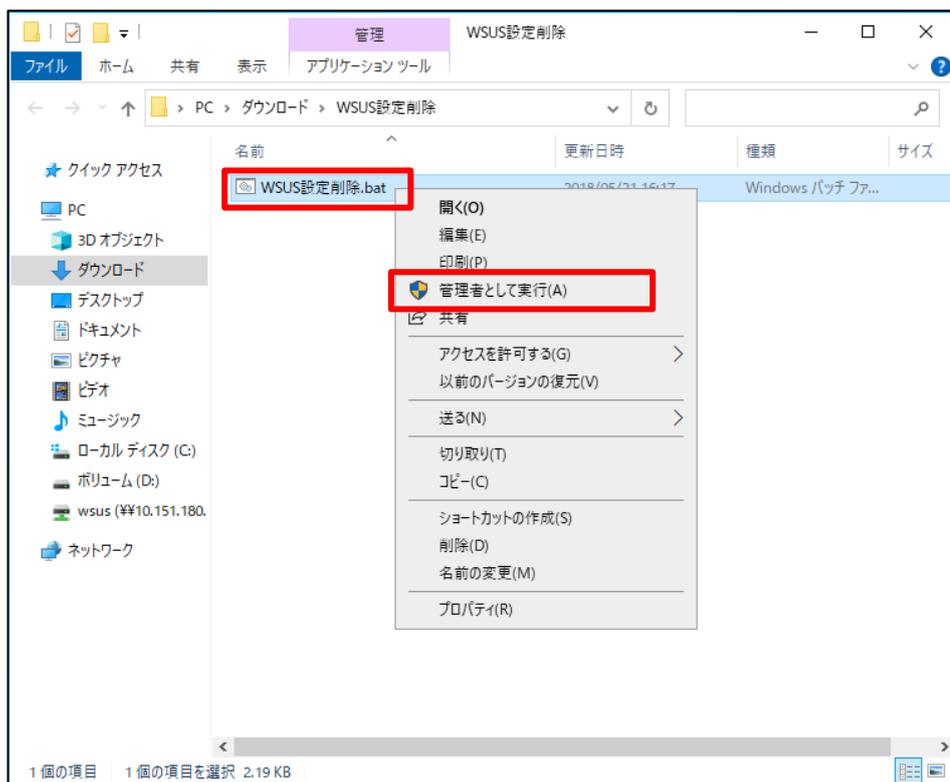
5. 「WSUS 設定削除.zip」を解凍します。

※ファイルを右クリック→「すべて展開」または「解凍」で解凍することができます。

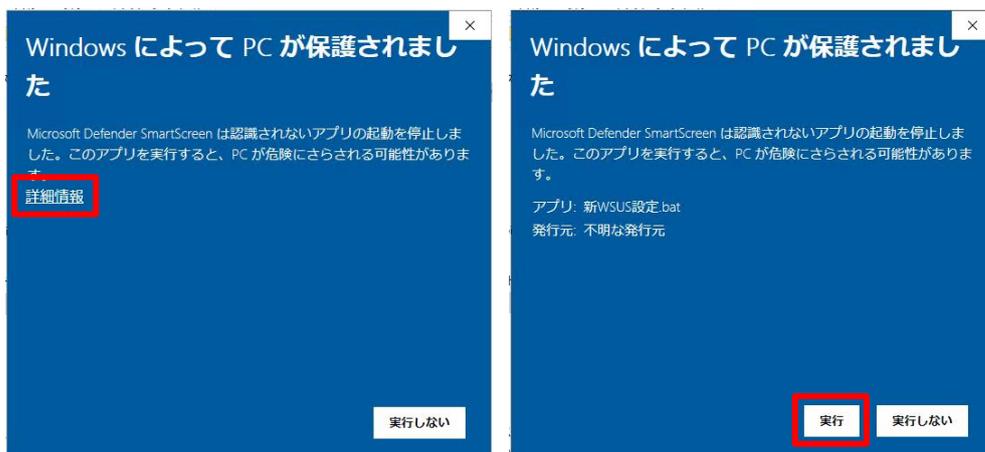
解凍先は任意のフォルダで問題ありません。



6. 「WSUS 設定削除.zip」を解凍すると「WSUS 設定削除.bat」というファイルが表示されるので、こちらのファイルを選択した状態で右クリックし、「管理者として実行」を選択します。



※6.の手順にて管理者として実行すると、以下の画面が表示される場合がありますので、「詳細情報」をクリックして、「実行」を選択することで次に進むことができます。



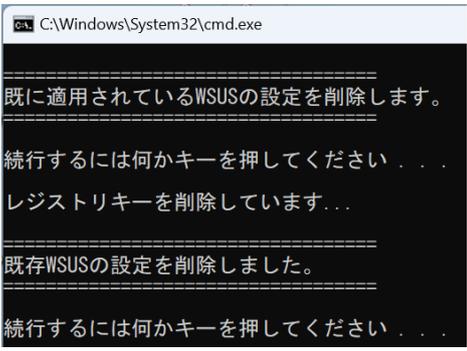
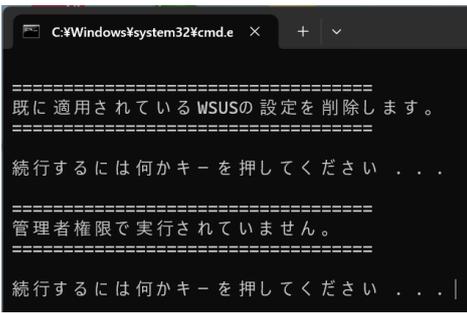
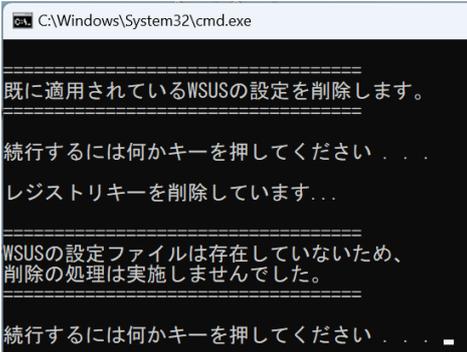
7. 「WSUS 設定削除.bat」を実行すると、以下の画面が表示されますので、「Enter」キーを押下します。

```
C:\Windows\system32\cmd.e  x  +  v

=====
既に適用されている WSUS の設定を削除します。
=====

続行するには何かキーを押してください . . . |
```

8. 現在、設定作業を実施している端末の状態に応じて、表示されるメッセージが異なりますので、それぞれのメッセージに応じた対処方法をご確認ください。

| 表示画面 | 表示メッセージ | 対処方法 |
|---|---|--|
|  | 「既存 WSUS の設定を削除しました。」 | WSUS 設定の削除処理が正常に完了しています。次の手順に進んでください。 |
|  | 「管理者権限で実行されていません。」 | 設定ファイルが管理者権限で実行されていません。「管理者として実行」を選択しているかをご確認のうえ、もう一度実行してください。 |
|  | 「WSUS の設定ファイルは存在していないため、削除の処理は実施しませんでした。」 | WSUS の設定が適用されていない可能性があります。このメッセージが表示された場合は、設定の必要がありません。次の手順に進んでください。 |

9. 処理が完了したら「Enter」キーを押下してプロンプトを閉じてください。

10. 「3.1 WSUS 設定ファイルのダウンロード及び端末適用」から再度実施してください。

※これまでの手順でうまく動作しないときは・・・

どの部分で失敗しているか調査や切り分けが必要となりますので、宮崎県教育研修センターに調査を依頼するか、教育ネットひむかヘルプデスクまでお問合せください。